



写真で見える静岡商工会議所の動き

夏の芸妓踊り鑑賞会

7/13
~8/25

夏の芸妓の踊り鑑賞会が、静岡市内5会場で開催されました。古くからこの地に受け継がれている伝統芸能としての「芸妓文化」を守り、振興させることが、地域経済・観光の活性化に繋がると行ってきたこの鑑賞会も、6年目を迎えました。普段なかなか見ることのできない芸妓衆の踊りと、高級料亭の料理が堪能できることから、今年も定員を超える申込が寄せられ、当選された参加者からは、とても素晴らしい踊りと料理だった。また参加した、と大満足の声が聞かれました。



・芸妓による踊りの披露

第1回 会員交流ゴルフ大会

8/2

当会議所開所125周年を記念し、藤枝ゴルフクラブに於いて第1回会員交流ゴルフ大会を開催しました。110名もの会員の皆様にご参加いただき、ゴルフ

を通じて会員相互の交流が図られました。ラウンド終了後には成績発表を兼ねた懇親会が盛大に行われました。



・表彰式・懇親会の様子(酒井会頭挨拶)

学生インターンシップ

8/21~25
8/28~9/1

各5日間の日程で合計15名の学生が当会議所の就業体験に参加しました。静岡市内の企業への取材を通じ、学生から見た企業の魅力、静岡で働く魅力を発見し、学生へ効果的に伝えるPR方法をレポートにまとめ、経営者採用担当者へプレゼンテーションを行いました。学生にとっては、知っているようで知らない静岡市で働く魅力、企業経営者や行政担当者にとっては、学生視点で見た静岡市で働く魅力を発見する良い機会になりました。



・企業経営者へのプレゼンテーションの様子

おもてなし規格認証事業 静岡県地域コンソーシアム発足

8/24

サービス品質を見える化するために経済産業省が創設した「おもてなし規格認証」の県内普及に取り組み地域コンソーシアムが発足しました。県内各地の商工会議所、県商工会連合会、金融機関、損保会社等から約50名が出席し、普及に向けた連携を確認しました。コンソーシアム事務局を務める当所では、今後、セミナーを開催する等推進に向けて強化を図っていきます。



・おもてなし規格認証の活用策を聞く出席者

全国家康公ネットワーク 浜松視察会

8/25

全国家康公ネットワーク(事務局 静岡商工会議所)では、今年の大河ドラマの舞台となっている浜松市で視察会を実施しました。家康公ゆかりの静岡・浜松・岡崎から合計50名以上の参加者のもと、龍潭寺、大河ドラマ館、浜松出世の館等を視察しました。昼食交流会では、出席者同士が情報交換を行い、井伊直虎や徳川家康公の話題で



・掘削ドリルパイプ等をつるす高さ約70mのデリックを背に「ちきゅう」ヘリコプターデッキを見学

海のみらい静岡友の会 深海探査船「ちきゅう」特別公開

8/26
・27

海のみらい静岡友の会(会長 酒井公夫会頭)では海洋研究開発機構が所有し、清水区興津埠頭に停泊する地球深部探査船「ちきゅう」の特別公開を行いました。同会会員をはじめ、関係機関、市内小中学校教員など約190名が乗船し、巨大地震のメカニズムや海底下に住む生命の存在の究明などの実績や海底掘削技術の説明を受け、船内や掘削機器を見学しました。



・龍潭寺 武藤宗甫住職の説明を聞く参加者

